



家庭数 令和7年2月9日(月)

学校だより 第22号

校長 山下 恵子

高槻だより

高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

高槻っ子スローガン



- ・あいさつで心通わす
- ・全力を出し切ってがんばる
- ・お互いを支える思いやりをもつ
- ・自分の、友だちの、命を守る



子ども

子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざし

鬼は外 福は内・・節分に思いを込めて。

2月3日、火曜日は節分でした。ご家庭でも「鬼は外、福は内」と掛け声をし、豆を投げて厄除けを行ったのではないのでしょうか。節分は雑節の一つで、各季節の始まりの日の前日のことです。

さて、1年生では、「心の鬼をやっつけよう」と、子どもたちが、「やさいきらい鬼」「わがまま鬼」「だらし鬼」・・などなど、自分の中にある悪い鬼を書き出しました。また、2年生では、「なきむし鬼」「わすれんぼ鬼」「ちこく鬼」などを退治しようと、黒板に書いた鬼に、新聞紙で丸めた豆をぶつけて、元気に節分を楽しんでいました。

給食には「節分豆」ができました。年の数だけ・・とはいきませんが、美味しくいただきました。



第3回たてわり集会

1月28日(水)に第3回たてわり集会がありました。それぞれのグループで、鬼ごっこやハンカチ落とし、ジェスチャーゲームなど、リーダーの6年生が提案したゲームを楽しみました。3回目とあって、グループ間も随分仲良くなりました。たてわり活動の良いところは、異学年で協力し、助け合って、それぞれが良さを認め合えるところです。上級生が下級生の面倒をよく見ます。特にリーダーの6年生は、中心になって皆に声をかけいてくれます。

次回の会は、6年生からバトンを渡された5年生が中心になって活動を行います。



寒さに負けない、身体づくり。ー恒例ランニングタイムー

毎年恒例になりました。今年も2月2日(月)より、15分休みに全校児童でマラソンを行っています。保健体育委員会が提案して、全校児童に「体力づくり」として、この時期マラソンを奨励しています。

1年から3年生は運動場中枠の1周120M、4年生から6年生は運動場外枠の1周180Mを、約5分間走ります。「去年の記録を更新します。」「目標100周です。」など、意欲に燃えた子どもの発言も聞かれました。「昨日より2周速くなりました。」と、毎日記録更新を伝えてくれる児童もいます。20日の金曜日まで続けます。先生たちも一緒に走っています。どの子も、自己記録に挑戦してほしいです。



みらい政策委員会ー通学路を見直そうー

10月に「みらい政策委員会」における通学路の見直しを取り組む施策を、4年生5年生が考えて、市長へ提言したことをお知らせしましたが、その施策が形になって実現しました。正門から高槻川に続く通学路に、通学路とわかるように緑の線を引いていただき、正門前はポールと飛び出し注意の絵が張られました。

スクール救命士体験

2月9日(月)に、6年生によるスクール救命士体験が行われました。命を守るために、胸骨圧迫の仕方やAEDの使い方などを、消防士の方から学びました。いざというときに、慌てずに、落ち着いて行動するために、一生懸命聞いていました。心肺蘇生では、人形を使って、胸を押さえる心臓マッサージを実際にやってみました。

